

令和2年教育福祉常任委員会概要記録

(会期中)

○会議日時 令和2年6月12日(金) 午前9時28分～午後9時45分

○場 所 議会特別会議室

委員の出欠状況(出席=○ 欠席=×)					
職	出欠	氏名	職	出欠	氏名
委員長	○	松本賢一	副委員長	○	磯辺香代
委員	○	坂村哲也	委員	○	五戸豊弘
〃	○	小谷野晴夫			
			出席 5人		欠席 0人

説明のため出席した者			
職	氏名	職	氏名
健康福祉部長	手塚均	教育次長	清水光則
こども福祉課長	仙頭明久	スポーツ振興課長	若林毅

事務局			
職	氏名	職	氏名
議会事務局長	谷田貝明夫	議事課長	上野和芳

○議員傍聴者 なし

○一般傍聴者 なし

1. 開会

2. あいさつ 松本賢一 委員長

3. 会議録署名委員 坂村哲也 委員

4. 事件

(1) 付託事件審査について

補足説明

議案第27号 令和2年度下野市一般会計補正予算(第2号)【所管関係部分】

《質疑・意見》

[歳出]

3款2項2目 児童措置費

○坂村委員：児童手当事業のマイナンバー情報連携体制整備について、どのような作業になるのか伺う。

●こども福祉課長：児童手当事業の事務手続きにおける年金情報について、今月から日本年金機構への情報照会の運用が開始された。これにより情報連携を整備するためのシステム改修業務委託となっている。現在児童手当の認定請求や現況届の際に厚生年金等の加入の確認書類として健康保険証の写しの提出を求めているが、今回のシステム改修により年金情報照会ができるようになるので、健康保険証の写しを添付する必要がなくなる。

○坂村委員：歳入の方に補助金がないように見受けられるが、今後補助金はどのくらいの割合でいつ頃入る予定なのか伺う。

●こども福祉課長：今回の補正予算については、歳入の方はまだ計上していない。これは国の方からまだ正確なアウンスがされていないためであり、今後、こども・子育て支援事業費補助金として、今回の整備についても補助金が交付される予定である。補助率は、国が3分の2となっているので、44万円の3分の2として29万3,000円ほど補助が見込める。補助金の交付が確定次第、補正予算で対応したいと思っている。

10款5項1目 保健体育総務費

○小谷野委員：スポーツ振興事業のスポーツ大会出場者の激励金等50万円の減額補正だが、中学校の部活動等の全国大会とか関東大会の出場時の激励金等になるのだと思うが、コロナウイルスの問題で全国大会等が中止になってしまったことへの減額だろうと察するが、下野市内の中学・小学生で今回関東大会・全国大会に出場できたという部活等の情報があれば報告願う。

●スポーツ振興課長：今年は大会等が中止になっているが、そういった情報は今のところない。50万円の減額は、高藤選手がオリンピックで3位以内に入った場合に50万円の報奨金が出るという制度があり、その予算をとっていたが、今回来年に延期となったため減額したものになる。

○小谷野委員：スポーツ大会出場者激励金というが、あくまで高藤選手用の予算という形か。

●スポーツ振興課長：高藤選手の分で、50万円ということで当初予算を計上していたものである。

10款5項1目 保健体育総務費

○坂村委員：オリンピック壮行会や高藤選手後援会の減額がされているのは、オリンピックが延期されたためということでしょうか。

●スポーツ振興課長：今回の補正についてはオリンピックのパブリックビューイング関係で計上していたものを減額している。

○坂村委員：オリンピックが来年予定されており、また新たに予算計上になるかと思うが、内容がこの先変更されることは考えられるか。

●スポーツ振興課長：オリンピックが来年に延期となったため、来年度予算でまたパブリックビューイング関係の予算を計上したいと思うが、コロナ関係の影響もあり、どういう開催ができるか検討しながら、来年開催できればと考えている。

採決の結果、賛成全員により可決すべきものと決す。

5. その他

○坂村委員：子どもたちの部活動の話は大切なことなので、その関連で、今のところ大会ができないが、できないことに対する対応や今後の方針など考えを伺いたい。

●教育次長：今のところ、中学校体育連盟で体育大会が中止となっているため、それが解除され次第、大会の有り様を検討させていただきたい。

○坂村委員：了解した。学校再開されたが、その後の子どもたちや学校の様子、状況をお聞かせいただきたい。

●教育次長：6月1日から学校再開させていただき、待ち遠しかったという子がほとんどである。全校で10名ほど、保護者が心配ということで登校していない子がいる状況である。徐々に減っていくと思うが、今のところそのような状況である。

○小谷野委員：6月1日から学校が再開されたと報告があったが、夏休みを短くし、8月1日からお盆休みが終了するまでで学校が再開されるが、4月5月を休んでいた子どもたちの学力の低下が心配である。その2か月間を、夏休みの期間を短くしただけでタイムロスが賄いきれるのかという心配と、当然、学習のスピードが上がった形になるのかという心配がある。ついていけない子どもたちをどのようにバックアップしていくのが、重要な課題になってくると思う。壬生町では、土曜日にも学校を開放し、授業をすると聞いた。下野市としては、土曜日に学校をやるという形で、授業についていけない子どもたちを救っていくという方策は、どのように考えているのか伺う。

●教育次長：夏休みが1日から16日ということで、例年より18日短く、その分授業に回せることとなっている。3月からの休みの期間が約40日のため、半分くらいはその時間で確保できるというのが現況である。これから前期の学力の進捗状況を見て、間に合わないということであれば、中学生の7時間授業等も考えて、授業の今まで足りなかった分を補いたい。また、それでも足りないということであれば、冬休みを短くするなど、そういった手段も考えていかなければならないと考えている。今のところ、土曜日の授業を検討している状況にはない。

○小谷野委員：学校で全員を集めての授業ではなく、希望者が土曜日に学校に行き、自主学習という形でできるような体制をとっていただきたいと思う。1時間を短くし

て7時間という話もあったかと思うが、やはりスピードだけ、授業の進む進捗状況だけでやられると、ついていけない子どもたちが絶対に出てくると思う。その子どもたちをどのようにフォローしていくかということが大切であって、その辺を教育委員会の方で全体的に考えてもらいたい。その中には、土曜日に学校開放してもらい、全員ではなく保護者と子どもが希望する人に関しては、授業できるような体制をとってもらいたい。教育委員会として、しっかり検討してもらいたい。

●教育次長：ICTの活用により、家庭でもできる部分があるかと思うため、それも含めて検討させていただきたい。

○磯辺副委員長：高齢福祉施設で、新規の方を受け入れないという施設はなかったか。

●健康福祉部長：事業所の自粛という対応をしていた事業所があるので、そういったところは全てを受け入れることができない状態だったと、そのような事業所が若干あったと聞いている。新規の方について、特に受け入れないということは、そういった意味ではなかったと聞いている。

○磯辺副委員長：学校も6月1日から再開したということで、今後、高齢者福祉に関しても元通りの動きになると考えてよいか。

●健康福祉部長：国からも自粛要請を解いてもよいという通達があったので、これからは各事業所、受け入れ側、参加する側、そういった方にも注意点等を周知し、通常の形でやっていきたいと考えている。

○磯辺副委員長：とちぎテレビで小・中・高生向けに学習の枠をとって、先生方の授業が放映されていたが、子どもたちに見るように指導して見てもらっていたのか。全県同じ内容で放送されていたので、自分の学校の進度と合わないものもあったと思う。あれが授業の全てにはならないと思っていたが、役に立ったのか、先生方の評価を教えてください。また、市のホームページから、市の先生方の授業が見ることができるということであり、探したが見つからないが、これはまだ始まっていないのか。ホームページからは見ることができないのか。

●教育次長：とちぎテレビのテレビスクールのことかと思うが、始まる前に各学校にメール等を通じ、保護者にも時間等を宣伝している。効果については、おっしゃる通り、教科書の全てを網羅しているわけではなく、汎用的な授業であるので個別の授業よりは密接度が低いものになるのではないかと考えている。市のけやきネットに掲載した市独自のICT講座については、5月1日からけやきネットにファイルとして掲載している。現在も掲載中である。ただ、入り口がわかりづらいのと、保護者宛てにパスワードを送っており、パスワードがないと見ることができない形になっている。一般の方には見ることができない形である。

○磯辺副委員長：授業をしてくれた先生は、初めての経験で大変であったと思う。テレビでの授業はよくまとまっていて、大人でも引き込まれる内容であったが、今後遅れた学習を取り戻していく時に、これを視聴したことを前提に行うのか、なかったこ

とにして行っていくのか考えを伺う。

- 教育次長： テレビ授業については、見た子、見ていない子がいると思うので、見たことを前提にはできないと考えている。

○坂村委員： 南河内中学校区の義務教育学校整備について現状を伺う。

- 教育次長： 来週に入札があり業者が決定してくることになる。決定次第、仮契約を行い、その後、臨時議会をお願いして、本契約をお願いしようと考えている。

閉 会